

2025年11月 ステラファーマ株式会社(証券コード:4888)





- 1.2026年3月期2Q 概要·進捗
- 2.2026年3月期2Q 実績
- 3. 業績予測の修正



## 1.2026年3月期 2Q 概要·進捗



1 経営成績	情報提供活動の効果もあり、売上高は堅調に推移
2 パイプライン	ESMO『欧州臨床腫瘍学会2025』で血管肉腫を対象とした国内第Ⅱ相臨床試験結果を発表 ・国立がん研究センター中央病院において、切除不能な皮膚血管肉腫患者を対象に症例数10例の単群試験で実施。 ・BNCTを受けた10例のうち、部分奏効が3例、完全奏効が2例の奏効率50%を示し、90%信頼区間の下限値が臨床試験計画時設定の達成基準を満たし、主要評価項目を達成。(90%信頼区間:22.2%~77.8%)
3 研究開発	科学雑誌「Applied Radiation and Isotopes」にBNCTを受けた再発神経膠芽腫患者の長期追跡調査の論文が発表 ・1年生存率79.2%(95%信頼区間:63.3~88.7)、全生存期間中央値19.2ヶ月(95%信頼区間:13.1~24.8)、2年生存率33.3%、3年生存率20.8%。再発膠芽腫患者においてBNCTは長期生存の改善と許容可能な安全を示すとともに、長期追跡調査によりBNCTの有効性、特に生存期間の延長が確認されました。
	放射線治療後の再発乳がんを対象としたBNCTの特定臨床研究結果を公表 ・本研究は江戸川病院にて(株)CICSが開発を進める中性子照射装置とステボロニン®を組み合わせて実施。 ・認められた有害事象は適切な対処で許容可能であり、治療を受けた5例中4例が照射終了後90日又は中止時までに部分奏効と判定されました。 ・併せて内3例では照射終了後90日評価で50%以上の腫瘍縮小が確認されました。
4 国内展開	住友重機械工業(株)と国内での加速器導入に向けた新たなパートナーシップ契約を締結
5 海外展開	中国海南島ボアオにてYBNCT(※)が10月に開催。当社もPlatinum sponsorとして参加 ・現地BNCTセンターの施設見学も実施され、多くの参加者が現地を訪れました。 ※ YBNCT/Young Researchers 'BNCT Meeting (隔年で開催されるBNCT国際学会で第12回目)

## 2.2026年3月期 2Q実績 業績ハイライト



売上高

前年差

200百万円 +30百万円

(118%)

営業利益

**△298**百万円 △29百万円

経常利益

**△306**百万円 △39百万円

中間純利益

**△307**百万円 △39百万円

国内売上が堅調に推移

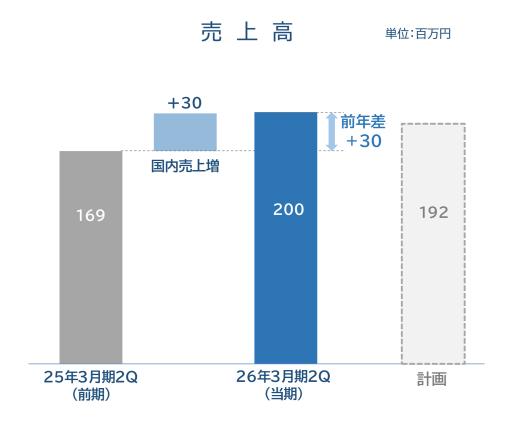
認知度向上のための大阪・関西万博やYBNCT 出展に伴う宣伝費等の増加が影響

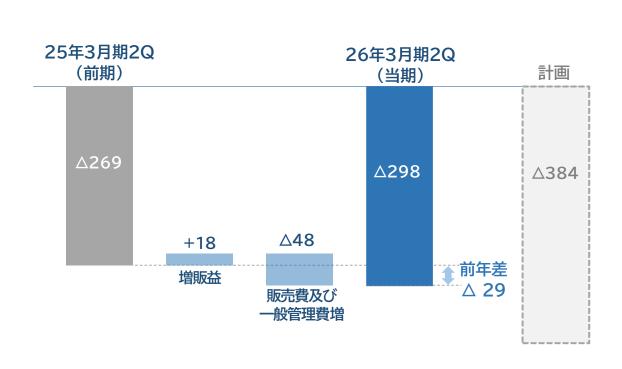
## 2. 2026年3月期 **2Q**業績 売上·利益分析



単位:百万円

# 売上は計画を達成し、利益は計画からは改善



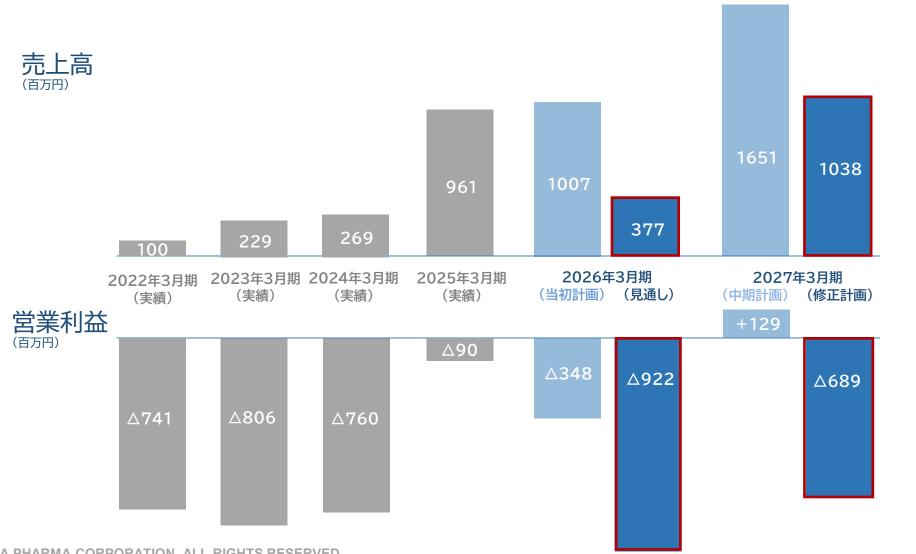


営業利益

## 3. 業績予測の修正 業績予測(2026年3月期・2027年3月期)



2026年3月期2Qまでは計画通り進捗も、海南島での治療開始遅延による売上減少と、 製造委託先の製造停止に伴う安定供給体制の再構築費用の増加を受け、業績見通しを修正。



## 3. 業績予測の修正 2026年3月期 業績予測



売上高は主に海外(海南島)出荷の延期のため計画比△62.5%の減収 営業利益は海外の減販損により赤字幅が5.7億円拡大

売上高

377百万円 △629百万円

当初計画差

 $(\triangle 62.5\%)$ 

営業利益

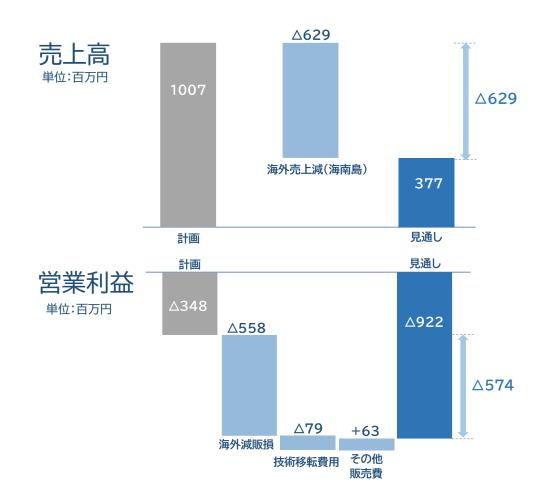
△922 百万円 △574百万円

経常利益

**△908**百万円 △563百万円

当期純利益

△911 百万円 △563百万円



#### 3. 業績予測の修正 2027年3月期 中期計画の修正



売上高は主に海外(海南島)売上の減少により中期計画比△37.1%の減収 営業利益は減販損のほか、製造委託先の変更に伴う技術移転費用により8.1億円減益

売上高

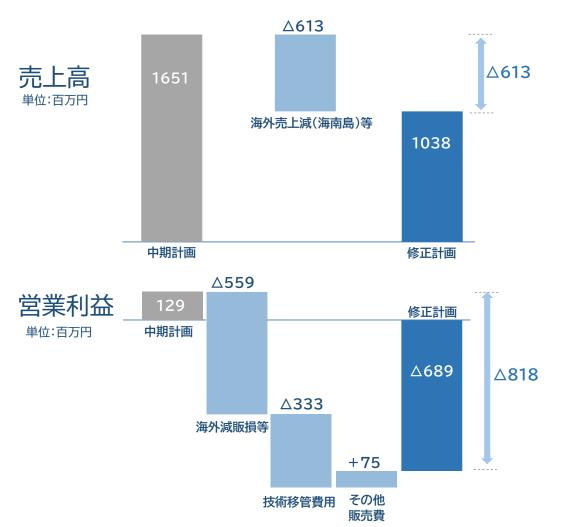
1,038百万円 △613百万円

中期計画差

 $(\triangle 37.1\%)$ 

営業利益

**△689**百万円 △818百万円



## 注意事項



- 本資料の著作権はステラファーマ株式会社に帰属します。本資料の内容について、当社の事前許可なく転載・複製・ 再配布、またはインターネット上への掲載を行うことは固くお断りします。無断でのご使用はご遠慮いただきますよう お願い申し上げます。
- 本資料における計画や予想、戦略に関する記載については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づく仮定によるものであり、当該仮定は将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は今後様々な要因によって本資料の記載と著しく異なる場合があります。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、一般に公知とされる情報に拠っており、それら情報の正確性や適切性等について当社は保証するものではありません。
- 本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。また掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関しましては、当社は一切の責任を負うものではありません。
- 本資料は、当社事業へのご理解をいただくために作成したものであり、医薬品及び医療機器に関する宣伝広告、医学的アドバイスを目的とはしておりません。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込又は買付けの申込みの勧誘を構成するものではなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。